

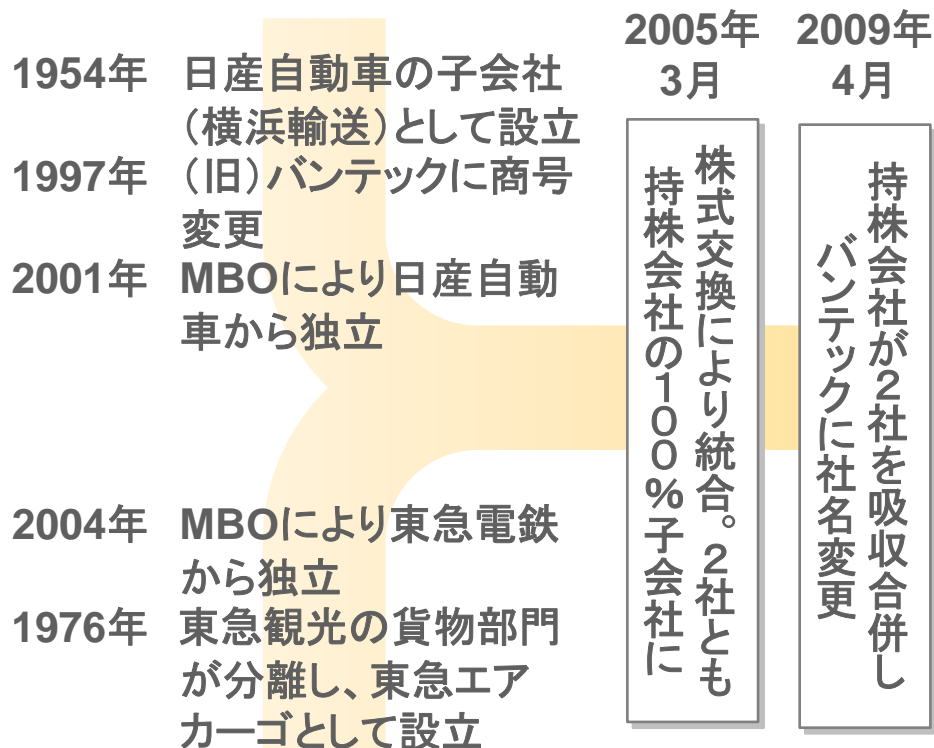
2009年3月期 決算説明会資料

**2009年5月18日
株式会社バンテック**

1. バンテックについて.....	P 2
2. 中期経営計画の概要と実績.....	P 3
3. 09年3月期 決算	P 4
・ 業績の概要	
・ 08年度3月期との差異分析	
4. 10年3月期 通期業績予想.....	P 6
5. 配当について.....	P 7
6. 持続的な成長のために.....	P 8
① 足元を固める	
② 成長のための布石を打つ	
参考資料	P17
・参考1. セグメントの概要・業績推移	
・参考2. キャッシュ・フローの状況	
・参考3. バランスシート	
・参考4. 財務関連の指標	

1. バンテックについて(沿革と概要)

(旧)バンテック(VTC) ＜国内物流＞



(旧)バンテックワールドトランスポート(VWT) ＜国際物流＞

バンテック ＜グローバルSCMサービス＞

経営理念

わたしたちバンテックグループは、世界の陸・海・空を結ぶグローバルな物流業務を展開し、常に新しい付加価値を創造することによって、社会・経済の発展と人々の豊かな生活に貢献します

概要

- 本社 : 横浜市西区花咲町6-145
横浜花咲ビル
- 代表者 : 代表取締役社長
山田 敏晴
- 資本金 : 38億5,100万円
- 従業員数 : 5,400名(連結)
- 連結売上 : 1,402億円
(2009年3月期)
- 決算期 : 3月31日

中期計画の概要

ロジスティクス

- 自動車部品物流事業に圧倒的強み
- JIT納入など高度なノウハウを蓄積

フォワーディング

- 航空/海上輸送などの国際物流
- 海外に40以上の拠点を持つ

経営統合の総仕上げと
融合の深化

企業価値の向上

グローバル展開の基礎固め

これまでの主な実績

- グループ内再編の進展
 - 子会社間合併
 - 中核事業会社の統合
- 海外ネットワークの強化
 - 子会社設立: メキシコ、インド
 - 子会社化: タイ、中国(武漢)
 - 駐在員事務所の設立: ポーランド、オーストリア、ベトナム
- 物流施設などのインフラ整備
 - 群馬・豊田・北九州・武蔵嵐山・原木に物流センターを新設

(旧)VTC・VWTの合併や国内外の拠点の増設・強化などにより、
中期計画の実現に向けた体制作りは着実に進展

3. 09年3月期業績の概要



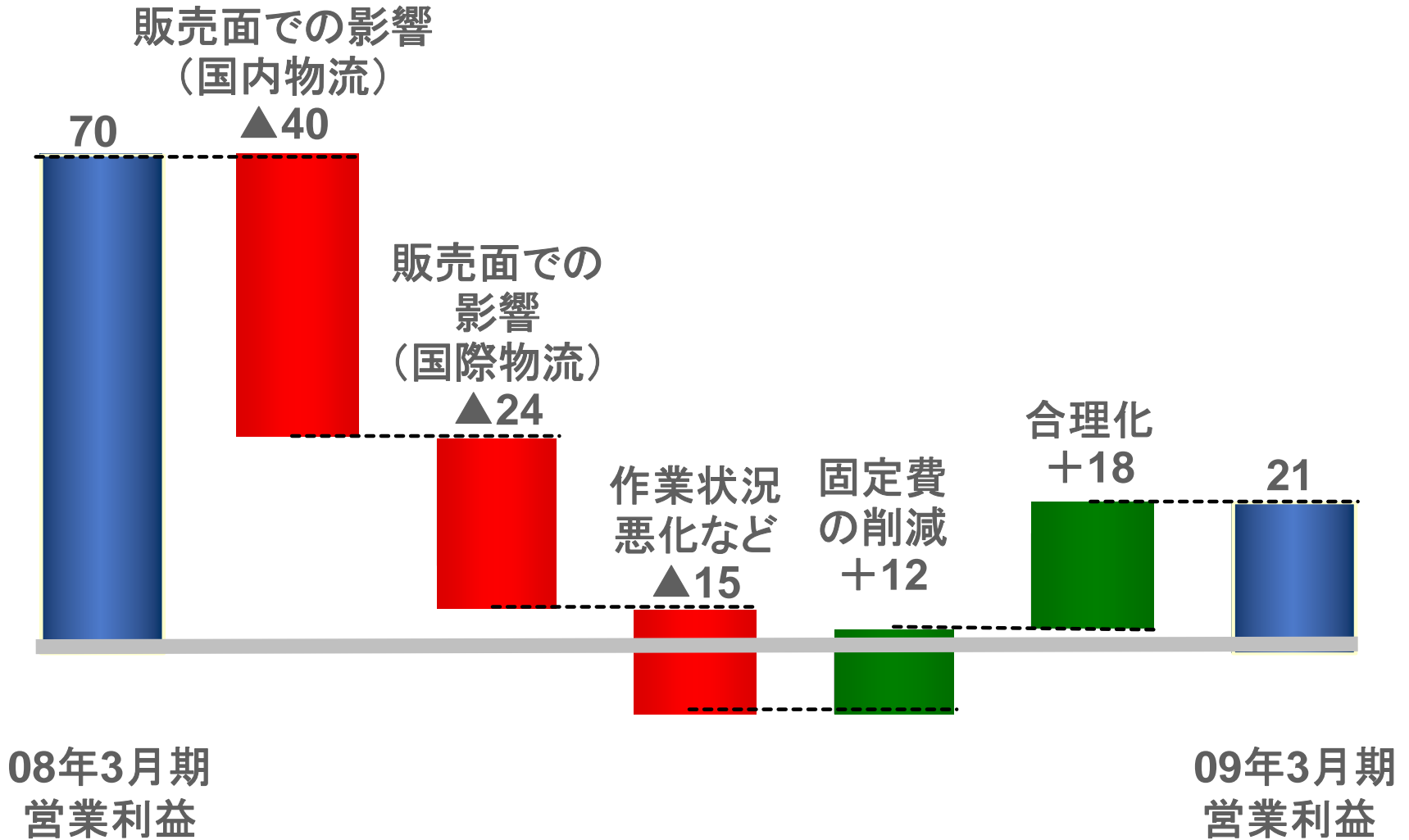
(単位:百万円)	08年3月期		09年3月期				業績予想の推移		
	実績	利益率 %	実績	利益率 %	対前期比増減 金額	対前期比増減 %	当初 公表	3/24 公表	達成率 %
売上高	161,902	—	140,263	—	△21,639	△13.4	172,000	140,000	100.2
営業利益	7,006	4.3	2,104	1.5	△4,902	△70.0	7,500	1,700	123.8
経常利益	7,425	4.6	2,436	1.7	△4,989	△67.2	7,700	2,100	116.0
当期純利益	4,552	2.8	362	0.3	△4,190	△92.0	4,700	600	60.5

売上高 経常利益率	4.6%	1.7%
ROE	21.5%	1.5%
ROA	10.4%	3.5%

昨年11月以降、自動車業界の急激な減産等が響き、減収減益

3. 08年3月期との差異分析

(単位:億円)



4. 10年3月期 通期業績予想



(単位:百万円)	前期(09年3月期)			予想(10年3月期)			増減額		
		上期	下期		上期	下期	増減額	上期	下期
売上高	140,263	80,644	59,619	120,000	55,000	65,000	△20,263	△25,644	5,381
営業利益 〈利益率〉	2,104 < 1.5%>	2,910 < 3.6%>	△ 805	4,000 < 3.3%>	600 < 1.1%>	3,400 < 5.2%>	+1,895	△2,310	4,205
経常利益 〈利益率〉	2,436 <1.7%>	3,169 < 3.9%>	△733	4,000 < 3.3%>	600 < 1.1%>	3,400 < 5.2%>	+1,563	△2,569	4,133
当期純利益 〈利益率〉	362 < 0.3%>	2,064 < 2.6%>	△1,702	2,000 < 1.7%>	200 < 0.4%>	1,800 < 2.8%>	+1,637	△1,864	3,502

景気の悪化は当面続くと予想されるものの、

- ・ 当社の事業的な特徴を活かした顧客基盤の拡大、
- ・ 設備の統廃合や事業再編等によるコスト削減や収益改善を行う。

5. 配当について



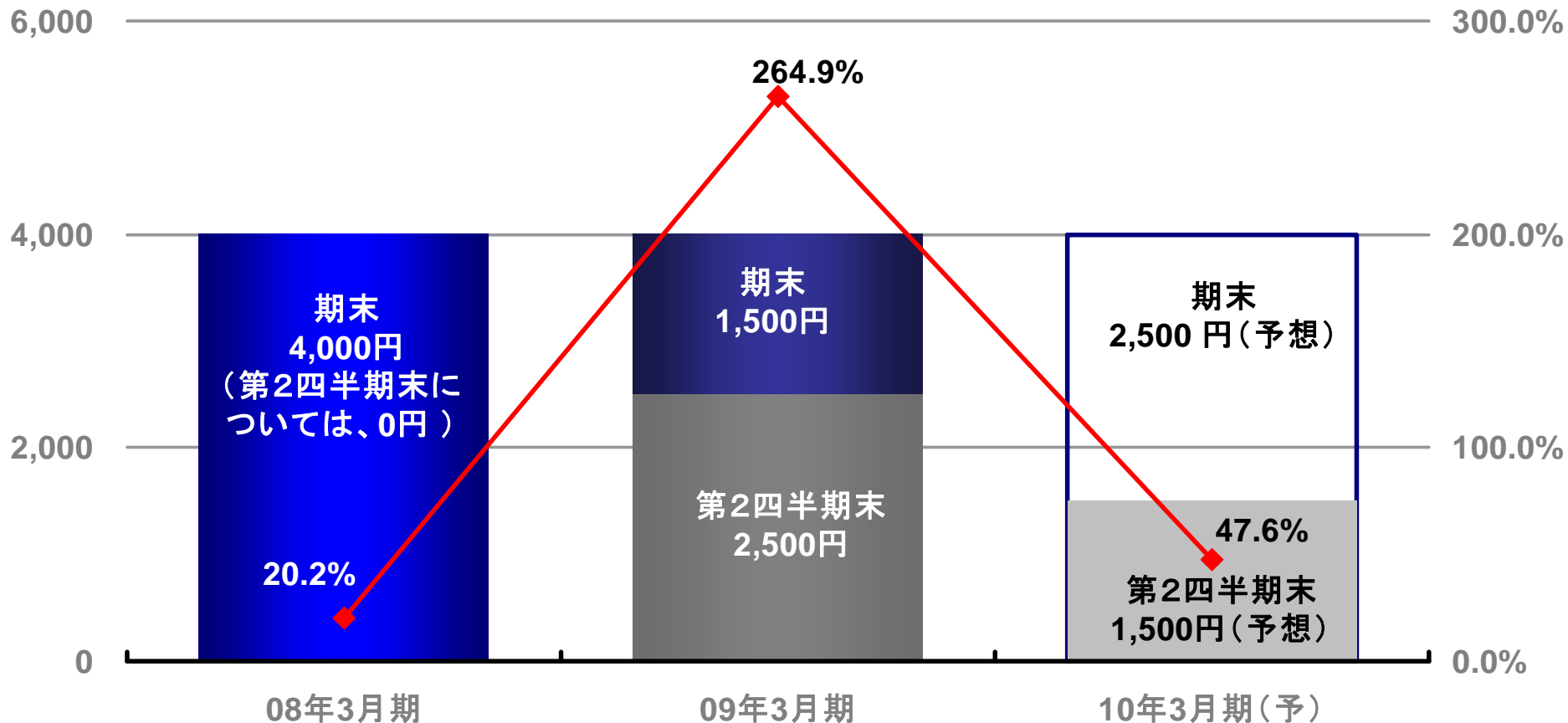
(1株当たり配当金、円)

■:期末

■:第2四半期末

◆:配当性向

(配当性向)



<1株当たり配当金>

過去2年間と同様の年間4,000円

現状認識

市場・顧客環境

自動車業界はじめ顧客の国内外の物流ニーズが当面は停滞

国内需要の成長は見込めない一方、海外では成長が期待される市場が多い

競争環境

業界再編などにより、特に国際市場では競争が激化

自社

中核3社が合併し、経営効率の向上・スピードアップを図りやすい体制に

自動車物流の分野で国内No1の実績と高度なノウハウをもつ

自動車(特に日産グループ)・国内主体の収益構造

重点課題

① 足元を固める

(a) 合併によるシナジー効果の早期実現

(b) 売上減に対応したコスト構造改革

② 成長のための布石を打つ

(a) 非自動車事業の強化

(b) 海外ネットワークのさらなる強化(質量の両面にて)

(c) 自動車事業の顧客基盤の拡大

バンテックがご提供できるサービス

ロジスティクス(国内・域内物流)サービス

- 旧VTC社で展開
- 輸送や倉庫管理のみならず、周辺業務の一括アウトソースにも対応できる技術力を持つ
- 自動車部品物流事業では国内No1の実績

フォワーディング(国際物流)サービス

- 旧VWT社で展開
- 国際拠点間の最適な物流設計、輸送の手配、通関などのサービスをワンストップで提供
- 世界40ヶ所以上の拠点を有する

重量機工・引越など

- 国内のみならず海外もカバー

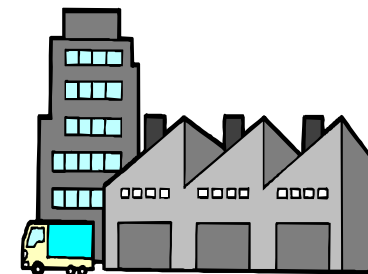
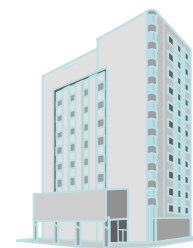
アカウントマネジャー



ニーズ深掘り・
クロスセル

- 旧VTC顧客へのフォワーディングサービス提供
- 旧VWT顧客へのロジサービス提供

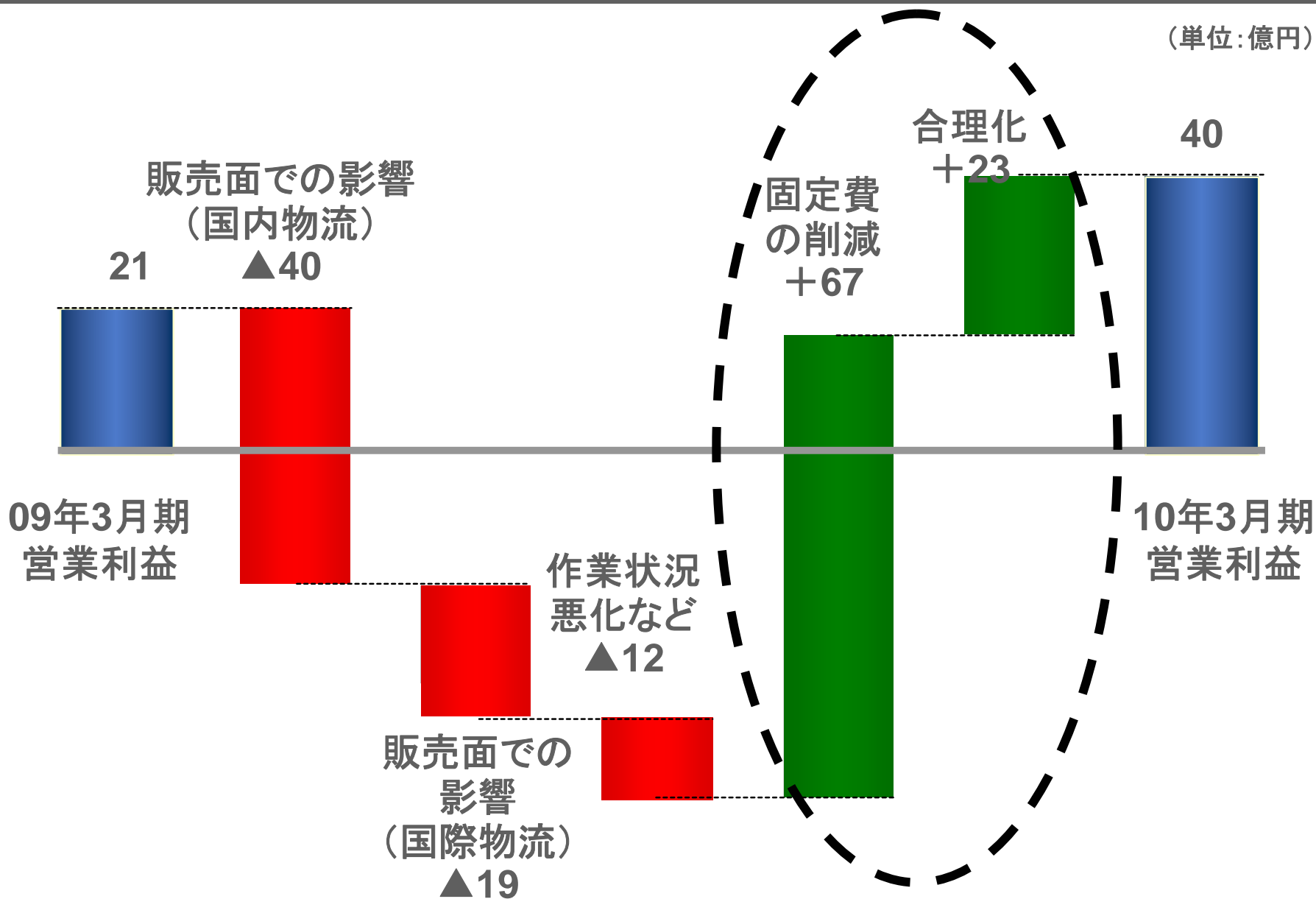
お客様



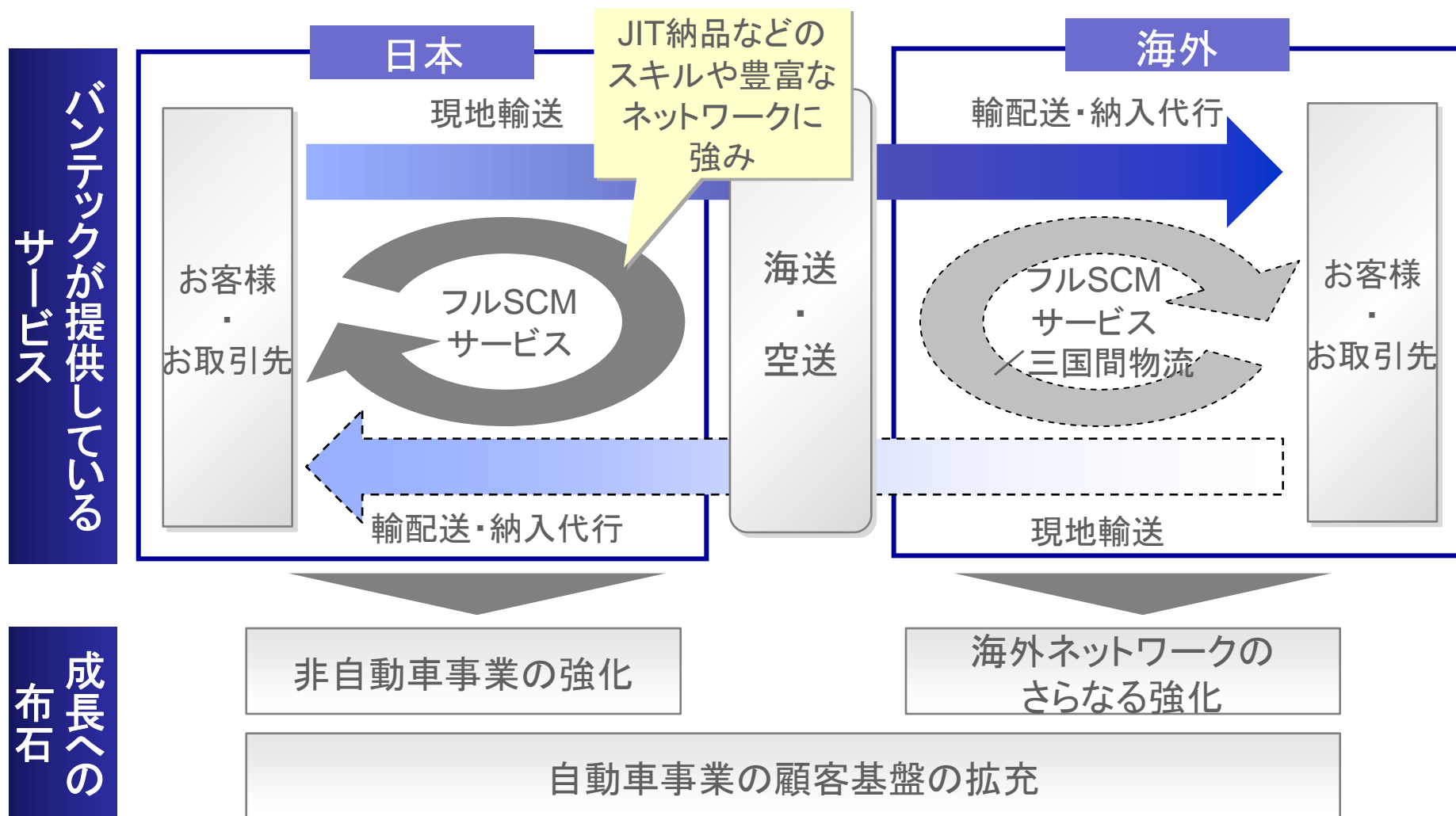
アカウント・マネジャーによる顧客ニーズの深掘りと、部門を跨ぐ営業のマトリックス管理により、旧VTC/VWTの既存顧客への拡大営業を推進

6. ①-(b)売上減に対応したコスト構造改革

(単位:億円)



6. ②成長のための布石を打つ



国内物流を中心に非自動車顧客の開拓を進める一方で、海外ネットワークを強化しながら、強みを持つ自動車事業の顧客基盤を拡充

競合との差別化のポイント

具体例

自動車事業で
培った強み



新しいビジネス
モデルの開発

首都圏を中心に充実した
ネットワーク

- 首都圏を中心に国内57拠点を有する
- 高い備車力(5,000台/日の配車)

ワンストップでフルラインの
サービスが可能

- 顧客ニーズに合わせて飲料や雑貨など多数の物流センターを運営

高い効率性を実現

- ジャスト・イン・タイム納品などのノウハウが豊富
- 複雑なダイヤグラムの設計・調整

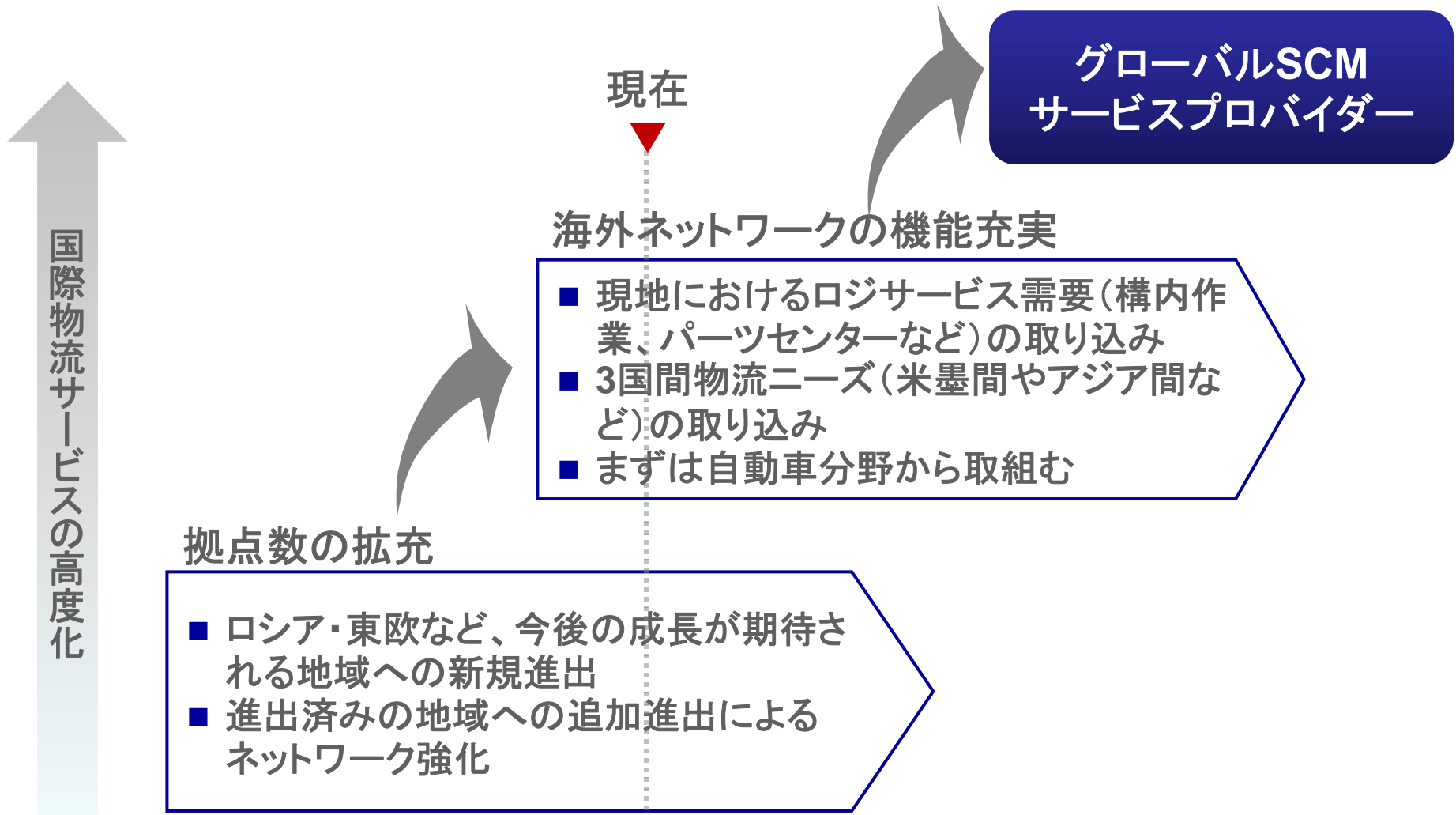
顧客ニーズ深耕

- 一括アウトソーシングニーズの取り込み
- 輸入後の物流ニーズ取り込みなど

新商品の開発

- ベンダーズコンソリデーション、リバースロジなど

既に日用品や食品などで大口アカウントを獲得。
この実績・ノウハウをベースに顧客開拓を加速させる

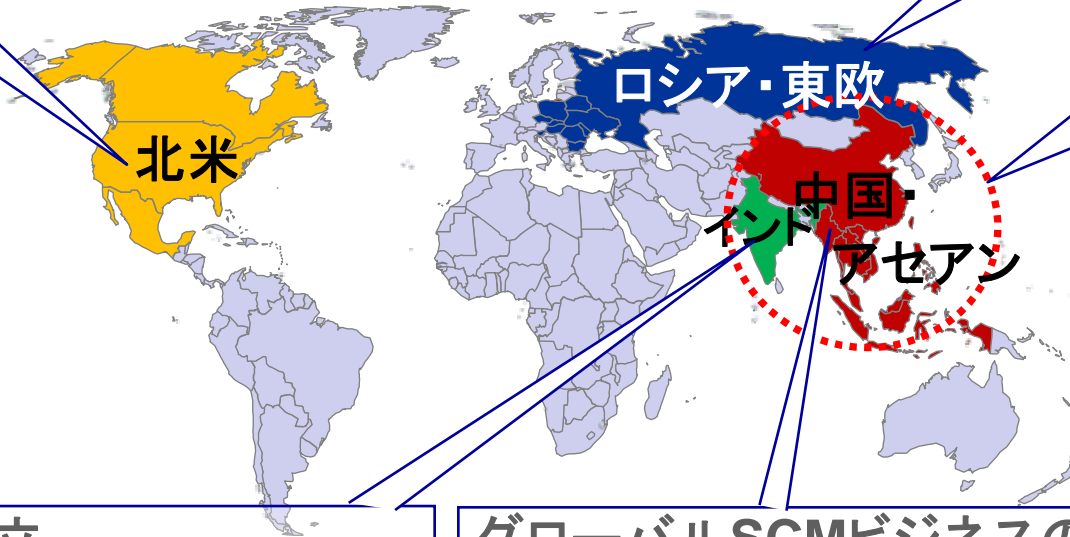


拠点網の拡充と共に機能強化やサービスの高度化を進め、まずは強みをもつ自動車事業でグローバルSCMサービスプロバイダーとしての確かな基盤を築く

6.②ー(b)海外ネットワークの更なる強化：重点エリアの戦略

NAFTA圏での物流ネットワーク構築
アメリカ9拠点・メキシコ1拠点をベースに、メキシコでの日系部品メーカー新規ビジネスや米墨間物流の獲得を狙う

新規進出の加速と事業基盤の確立
ハンガリーに加え、更にロシア・東欧地域で拠点を構築し、日系・欧州系部品メーカーのビジネス獲得を狙う



日系顧客を中心にアジア間物流のビジネス獲得を狙う

事業基盤の確立
新規設立の子会社をベースに、日系OEM及び部品メーカーのビジネス獲得を狙う

グローバルSCMビジネスの深化
既に一定のネットワークを構築しているが、華北・タイ東南部への進出や旧VTC/VWT子会社の共同営業活動の推進によりビジネスを拡大

OEM・部品メーカーの中期的な生産拠点展開も注視しながら重点エリアを選定し、M&Aやアライアンスも視野に入れながら推進

自動車業界を取り巻く環境とニーズ

- グローバル化の急速な進展により、カーメーカー・部品メーカーともに新興国を中心とした国際物流ニーズが高まる

- 世界経済の急速な悪化を背景に、キャッシュフロー改善やコスト削減のニーズが高まる

- 競争激化に伴い、非中核事業のアウトソーシングニーズが高まりつつある

バンテックの強み

- アジアを中心に世界40拠点以上のネットワークを持つ
- 今後も継続的にネットワークを強化

- ミルクランやJIT納入により、効率性の高い物流サービスを提供することが可能
- 新ビジネスモデルも開発

- 構内物流や部品センターの運営なども含めたフルSCMサービスの提供が可能



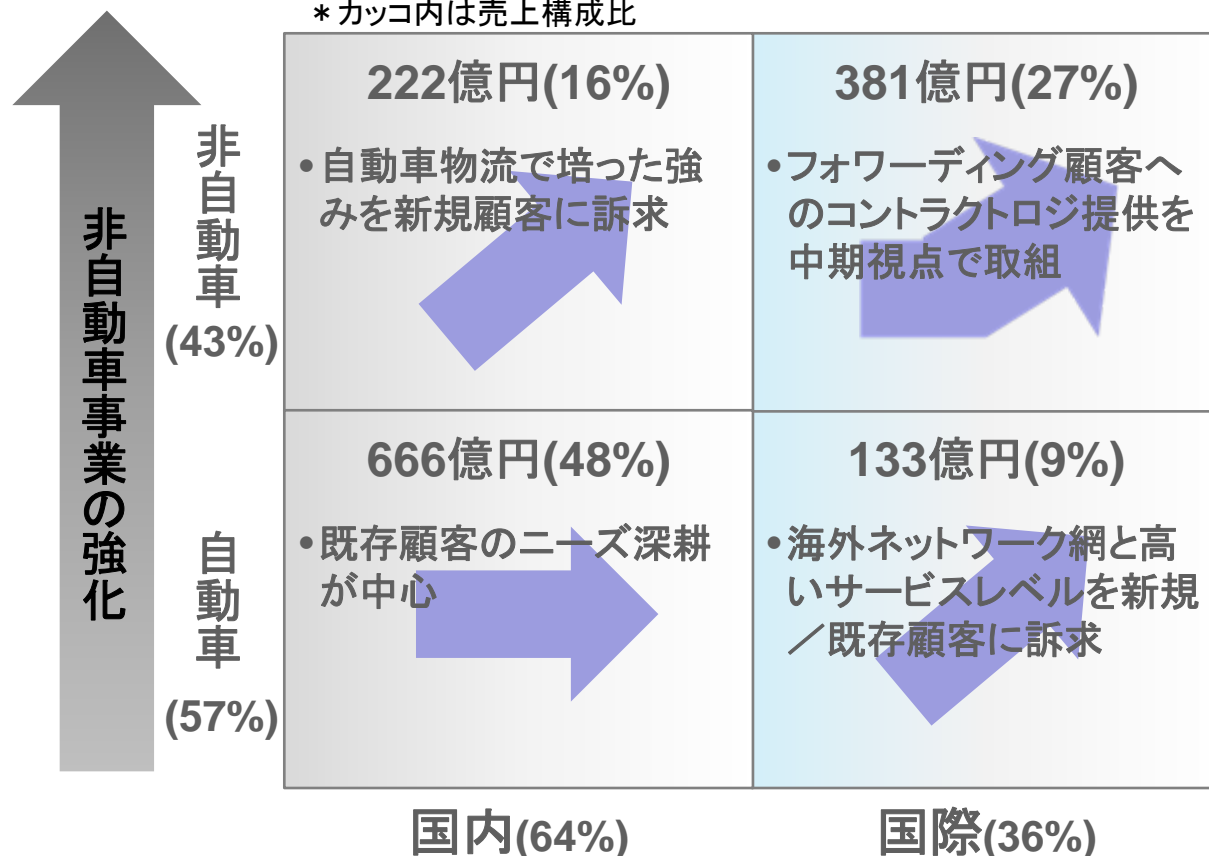
自動車部品物流で国内ナンバー1の実績と信頼

強みを生かした新ビジネスモデルも活用しながら、日系・非日系問わず顧客基盤の拡大を目指す

6. 成長の方向性(まとめ)

各事業の売上高(2009年3月期)と 今後の戦略

* カッコ内は売上構成比



バランスよく稼ぐ
体制を構築し
持続的な成長を
目指す

海外ネットワークのさらなる強化・
自動車事業の顧客基盤の拡大

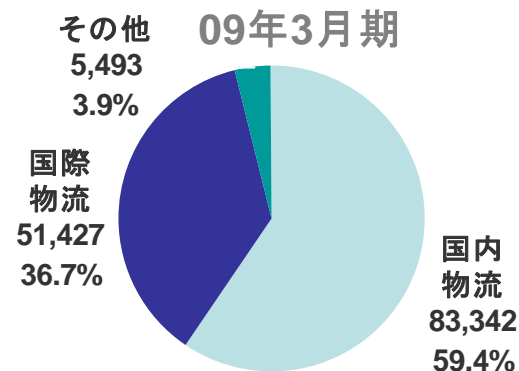
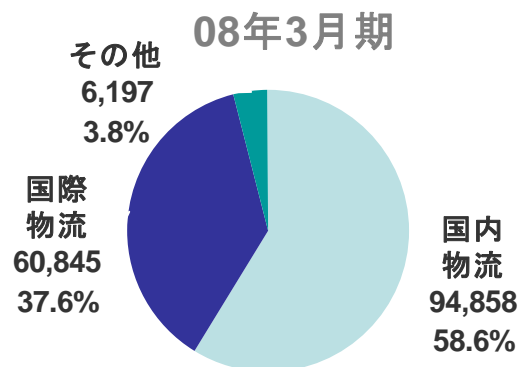
參考資料

参考1. 事業の種類別セグメントの概要

(単位:百万円)	08年3月期		09年3月期					
	売上高	営業利益	売上高	増減額	増減率 %	営業利益	増減額	増減率 %
国内物流	94,858	3,761	83,342	△ 11,516	△ 12.1	654	△ 3,107	△ 82.6
国際物流	60,845	3,045	51,427	△ 9,418	△ 15.5	1,407	△ 1,638	△ 53.8
その他	6,197	199	5,493	△ 704	△ 11.4	43	△ 155	△ 78.1
計	161,902	7,006	140,263	△ 21,639	△ 13.4	2,104	△ 4,902	△ 70.0

※各セグメントの売上高は、連結消去後の数値です。

売上高構成割合 (単位:百万円)



国内物流: 11月よりの自動車生産・輸出台数の急激かつ大幅な減産・減少
国際物流: アジアは比較的堅調な動き、日本発着航空貨物・米州の低迷が継続

参考1. 所在地別セグメントの概要



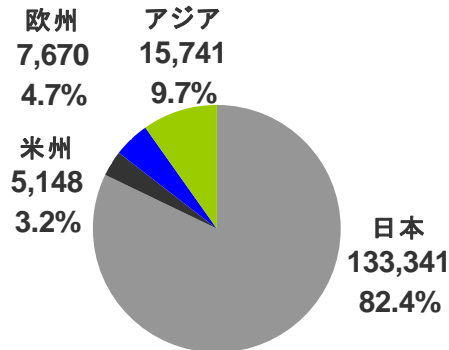
(単位:百万円)

	08年3月期		09年3月期					
	売上高	営業利益	売上高	増減額	増減率 %	営業利益	増減額	増減率 %
日本	133,341	5,461	113,908	△19,432	△14.6	1,028	△4,432	△81.2
米州	5,148	380	3,777	△1,370	△26.6	88	△291	△76.6
欧州	7,670	875	7,366	△304	△4.0	585	△290	△33.1
アジア	15,741	432	15,210	△531	△3.4	499	66	15.5
消去・全社	—	△143	—	—	—	△98	45	—
計	161,902	7,006	140,263	△21,639	△13.4	2,104	△4,902	△70.0

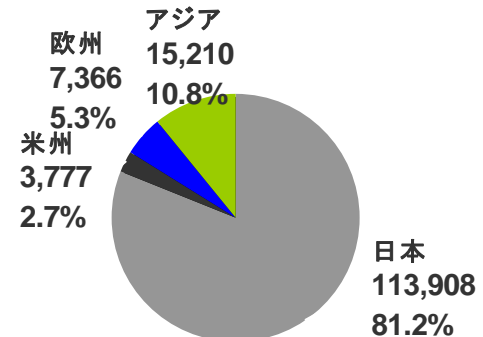
※各セグメントの売上高は、連結消去後の数値です。

売上高構成割合 (単位:百万円)

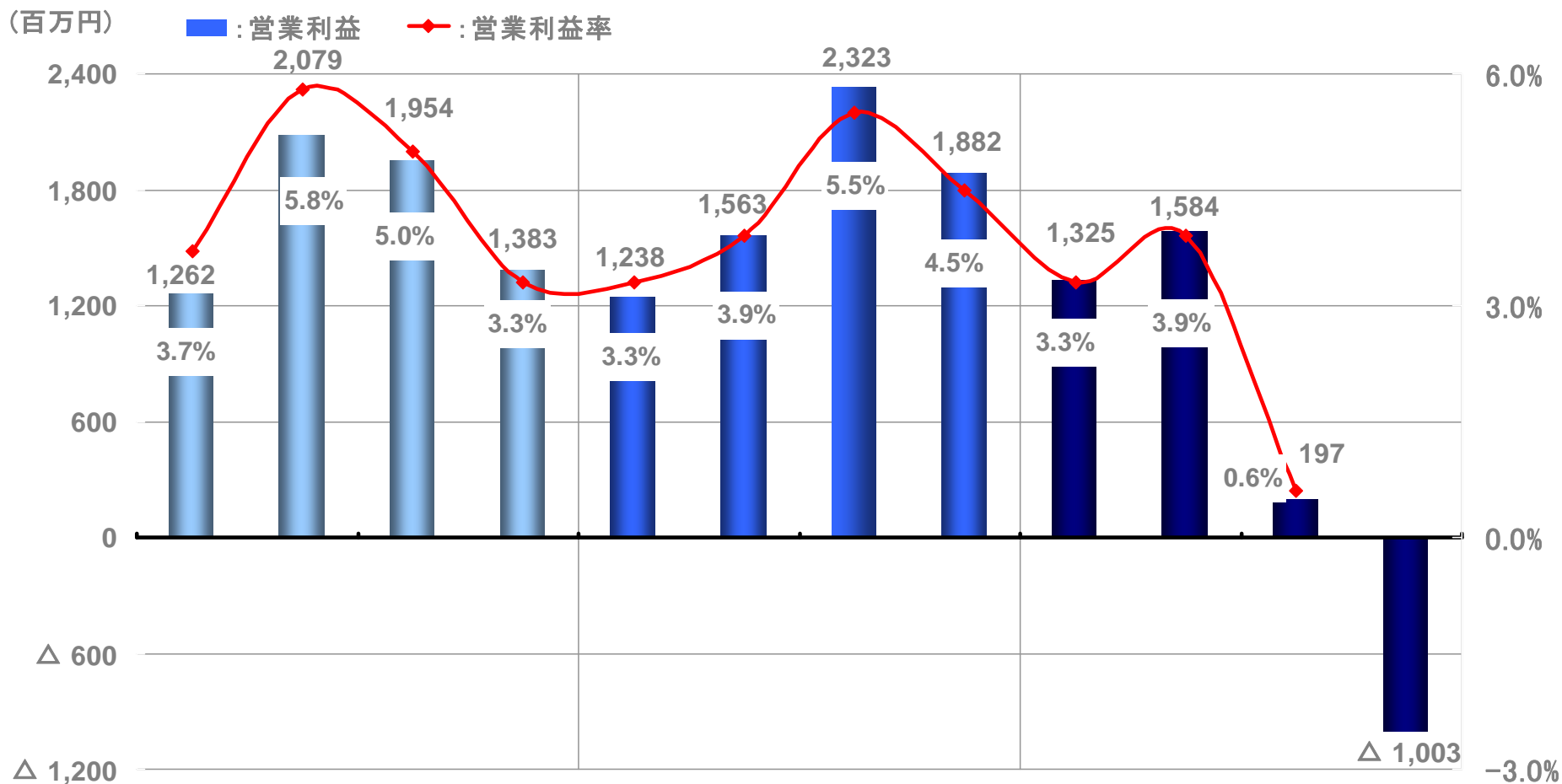
08年3月期



09年3月期

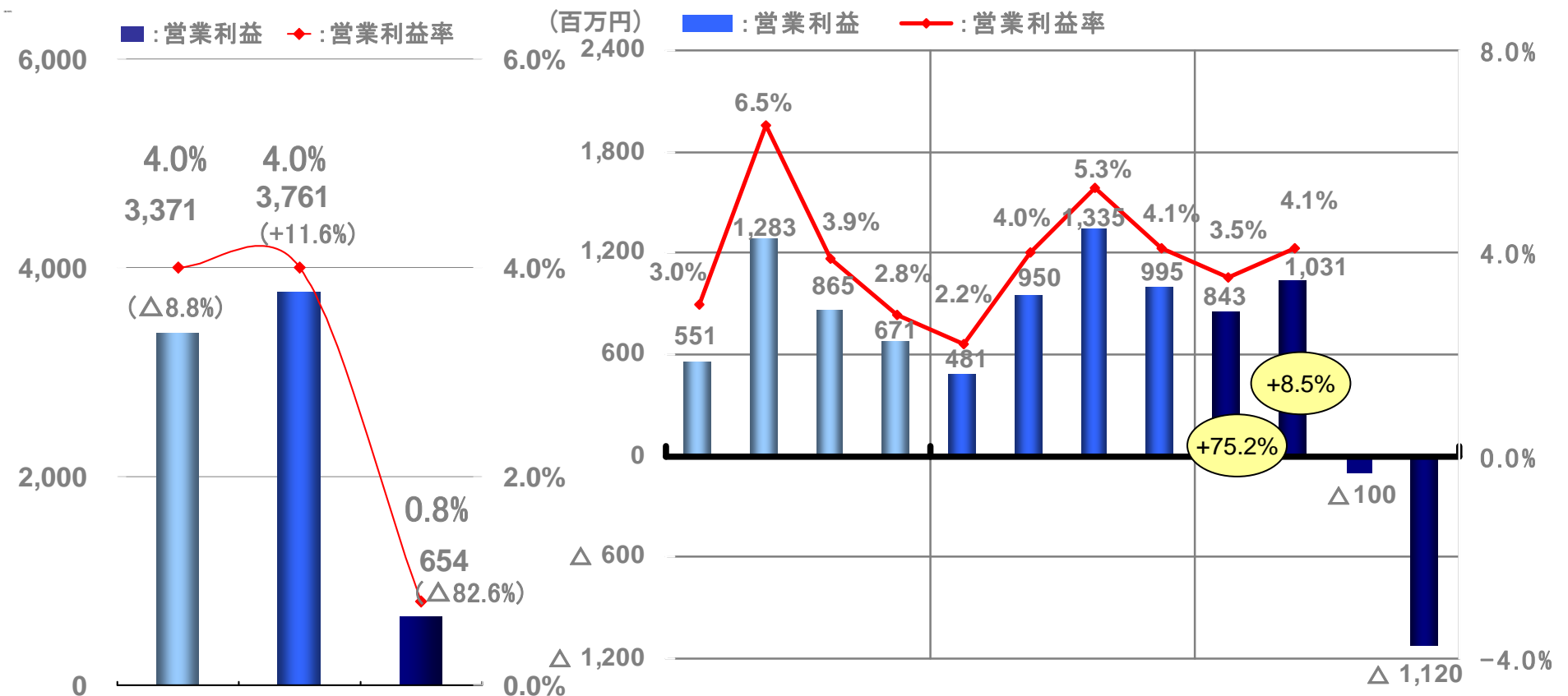


参考1. 業績の推移(通期及び四半期)



(百万円)	07/03				08/03				09/03			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	34,361	36,054	39,399	41,292	37,967	40,180	42,246	41,509	39,843	40,801	35,640	23,978

参考1. 事業の種類別セグメント 国内物流事業の推移

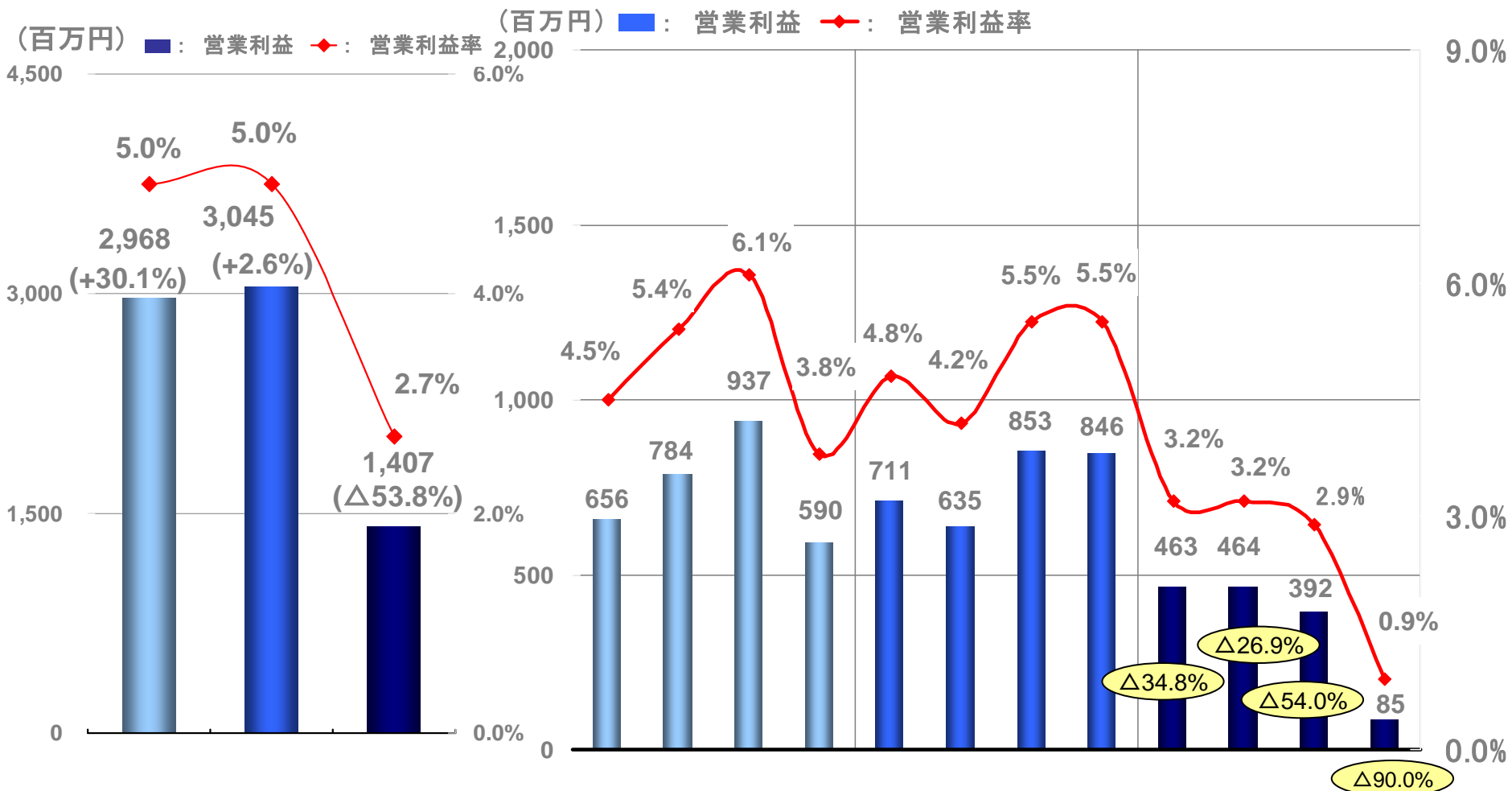


	07/03	08/03	09/03
売上高 (百万円)	84,486	94,858	83,342
日産生産台数	1,197,937	1,263,333	1,050,487
日産輸出台数	617,384	725,525	624,486

07/03				08/03				09/03			
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
18,197	19,860	22,397	24,030	21,661	23,603	25,050	24,544	23,825	24,917	20,584	14,014
277,637	297,988	304,698	311,614	230,064	286,544	350,858	395,867	317,943	331,855	247,417	153,272
144,434	152,287	178,243	142,420	119,970	155,451	228,299	221,805	185,821	214,636	154,476	69,553

出典: 日本自動車工業会

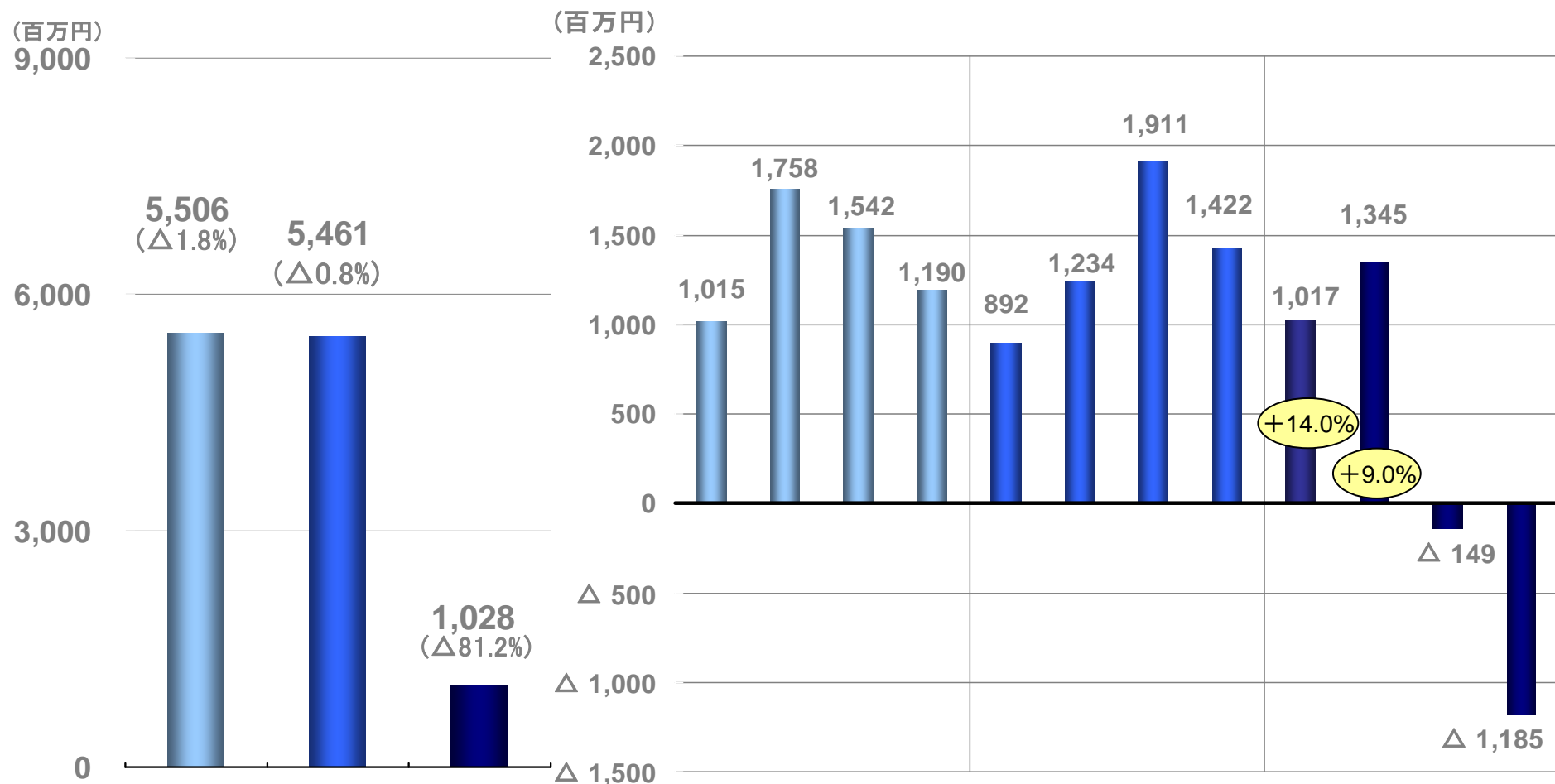
参考1. 事業の種類別セグメント 国際物流事業の推移



(百万円)	07/03	08/03	09/03
売上高	59,946	60,845	51,427

07/03				08/03				09/03			
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
14,574	14,641	15,268	15,462	14,766	15,169	15,592	15,318	14,257	14,395	13,712	9,061

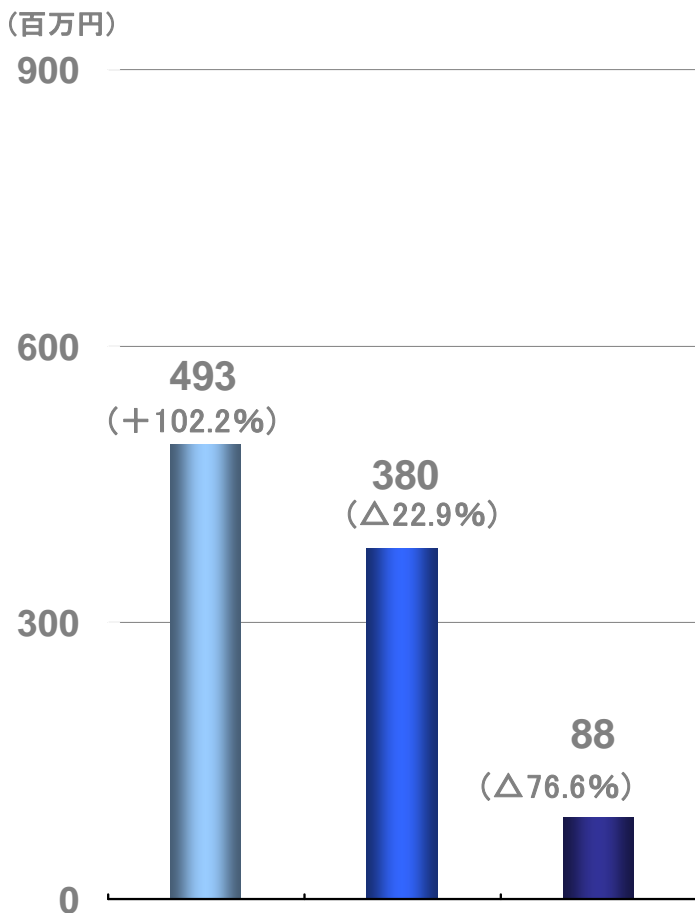
参考1. 所在地別セグメント 「日本」の推移



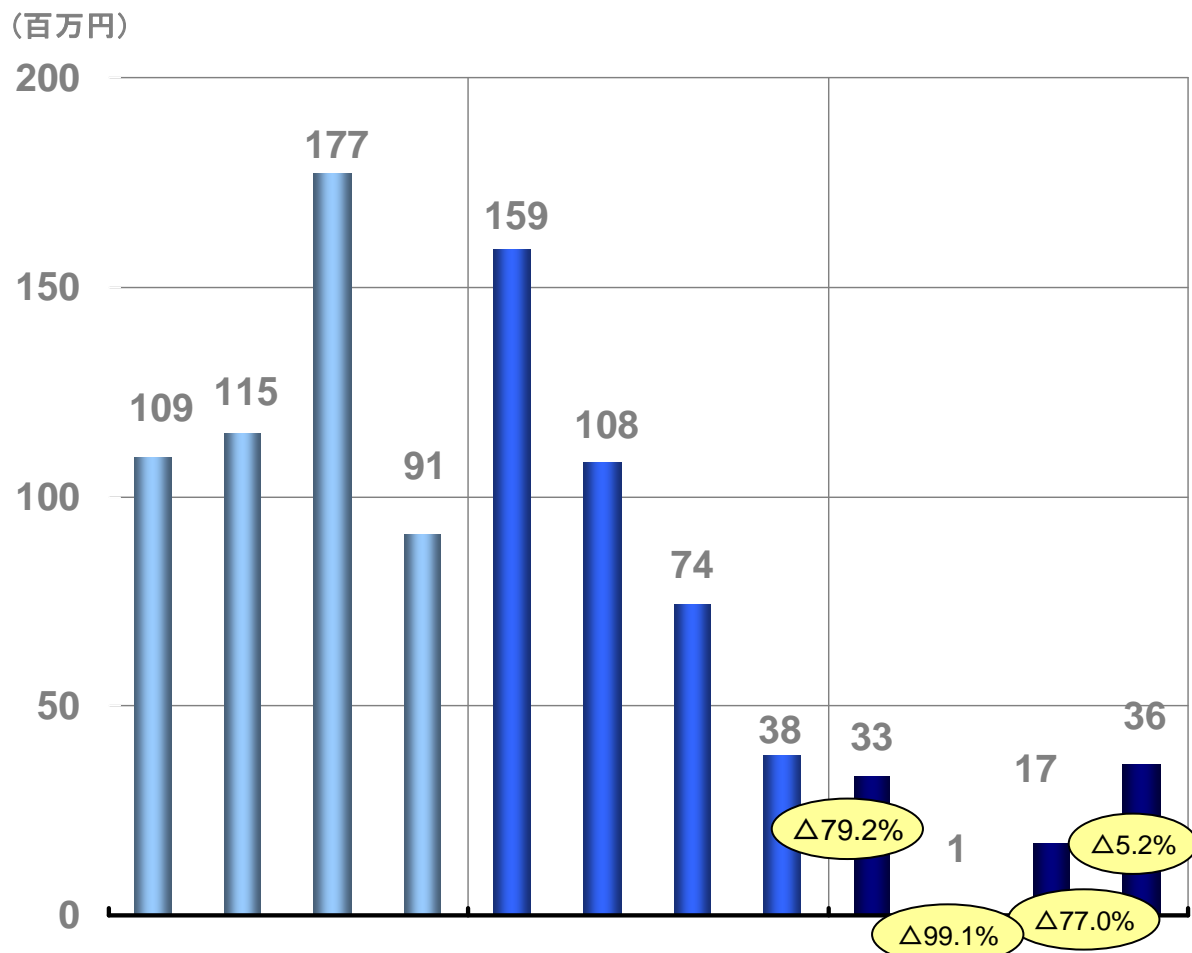
(百万円)	07/03	08/03	09/03
売上高	125,926	133,341	113,908
営業利益率	4.4%	4.1%	0.9%

07/03				08/03				09/03			
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
28,613	29,904	33,035	34,372	31,254	32,922	35,366	33,797	32,840	33,854	28,199	19,015
3.5%	5.9%	4.7%	3.5%	2.9%	3.7%	5.4%	4.1%	3.1%	4.0%	-	-

参考1. 所在地別セグメント「米州」の推移

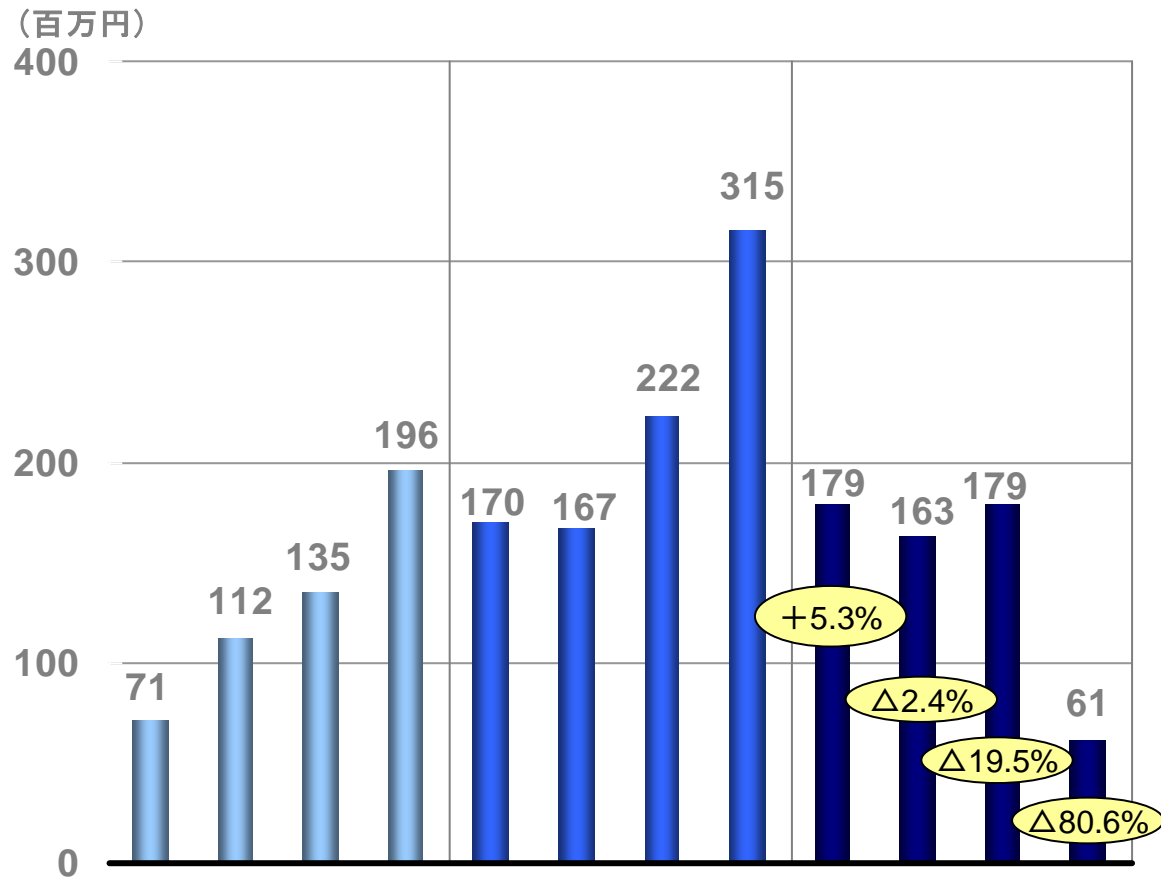
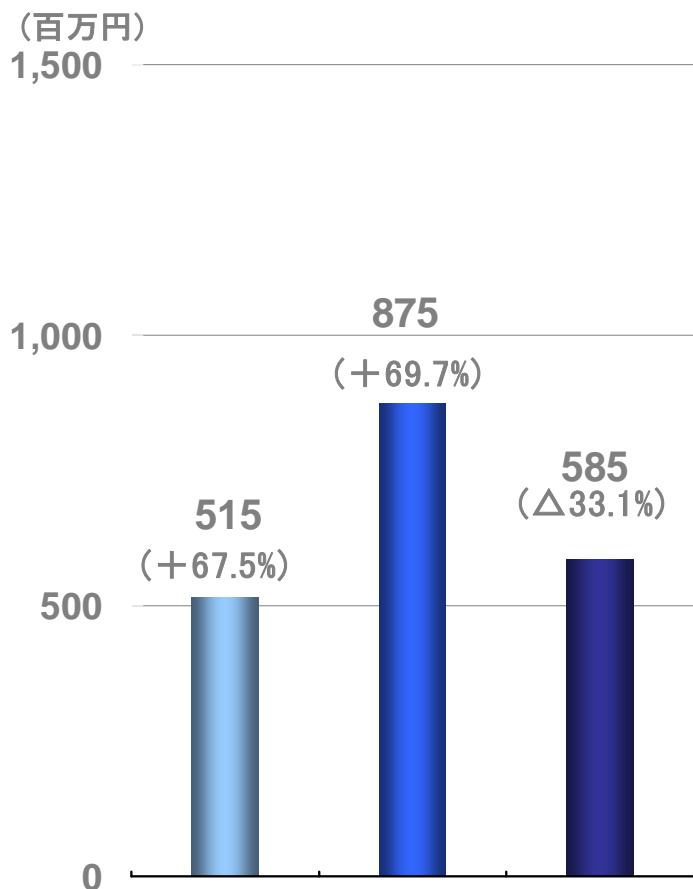


(百万円)	07/03	08/03	09/03
売上高	5,768	5,148	3,777
営業利益率	8.6%	7.4%	2.4%



07/03				08/03				09/03			
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
1,367	1,394	1,469	1,537	1,408	1,435	1,169	1,135	987	968	1,052	768
8.0%	8.2%	12.0%	5.9%	11.3%	7.5%	6.3%	3.4%	3.3%	0.2%	1.6%	4.8%

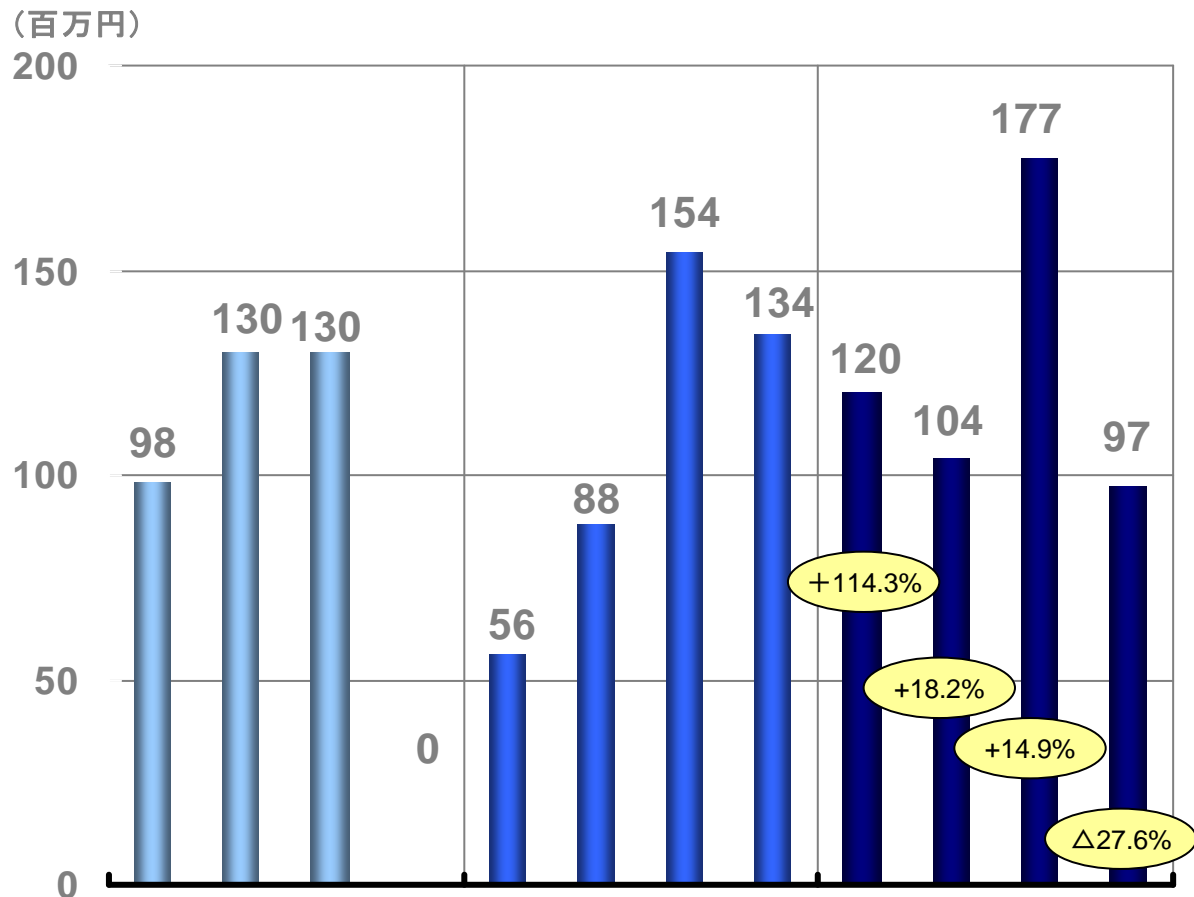
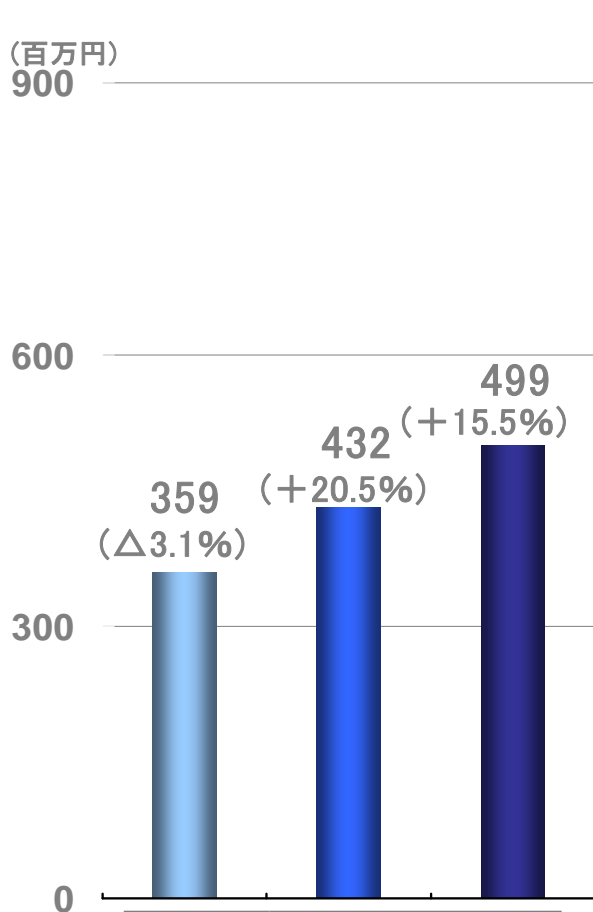
参考1. 所在地別セグメント 「欧州」の推移



(百万円)	07/03	08/03	09/03
売上高	5,158	7,670	7,366
営業利益率	10.0%	11.4%	7.9%

07/03				08/03				09/03			
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
1,166	1,269	1,216	1,505	1,602	1,832	1,914	2,321	2,082	2,035	2,008	1,240
6.1%	8.8%	11.1%	13.0%	10.6%	9.1%	11.6%	13.6%	8.6%	8.1%	9.0%	5.0%

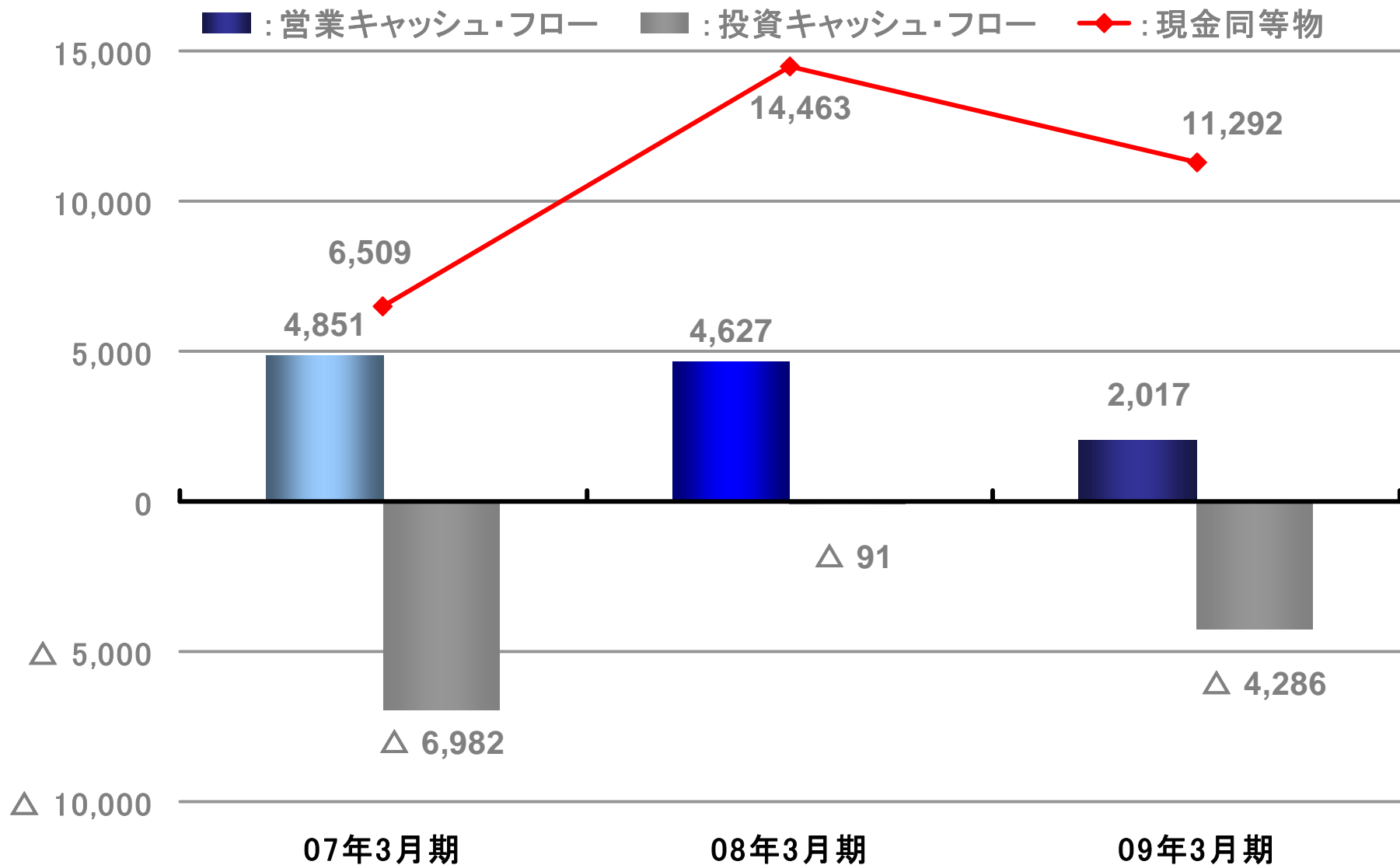
参考1. 所在地別セグメント「アジア」の推移



(百万円)	07/03	08/03	09/03
売上高	14,253	15,741	15,210
営業利益率	2.5%	2.8%	3.3%

07/03				08/03				09/03			
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
3,213	3,485	3,678	3,876	3,702	3,989	3,796	4,254	3,933	3,942	4,379	2,954
3.1%	3.7%	3.5%	0.0%	1.5%	2.2%	4.1%	3.2%	3.1%	2.7%	4.1%	3.3%

参考2. キャッシュ・フローの状況



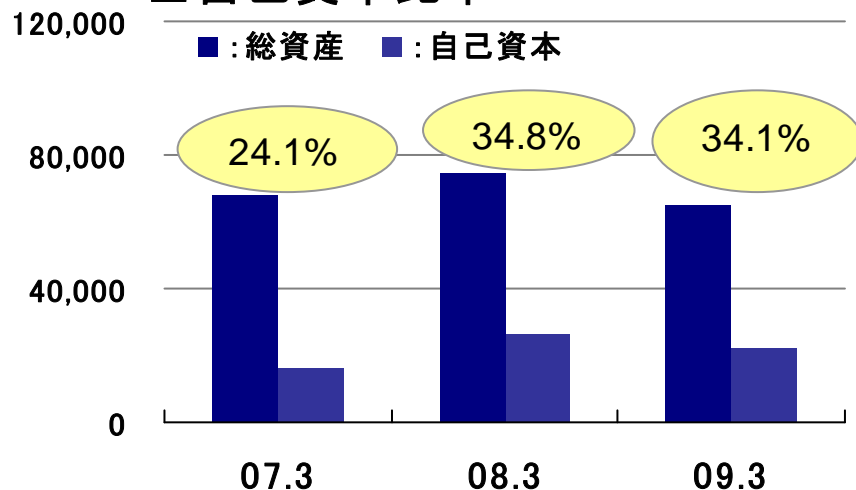
(単位:百万円)	07年3月期	08年3月期	09年3月期
総資産	67,763	74,906	64,858
自己資本	16,304	26,060	22,105
有利子負債残高	19,641	17,671	20,509
現金及び現金同等物 (うち現金及び預金)	6,509 (6,519)	14,463 (11,974)	11,292 (11,302)
ネット有利子負債残高	13,122	5,697	9,207
自己資本比率	24.1%	34.8%	34.1%
D/Eレシオ	1.2倍	0.7倍	0.9倍

※ 自己資本比率…(純資産－少数株主持分)/総資産、 D/Eレシオ…有利子負債/自己資本

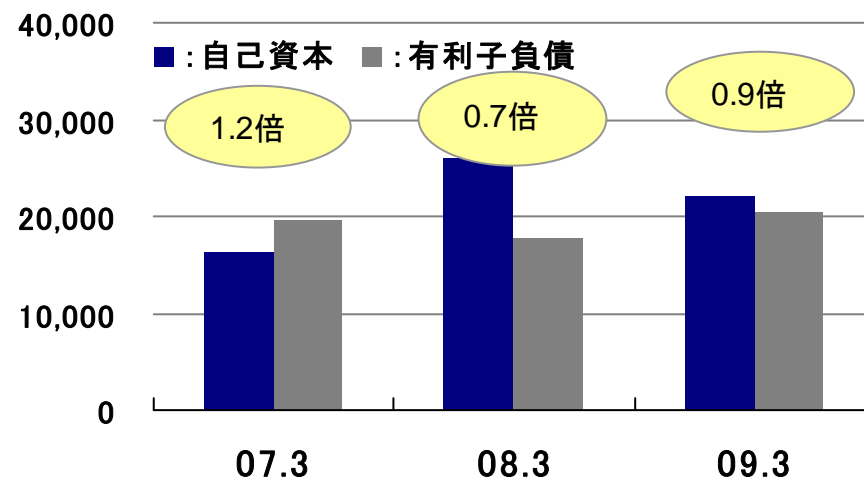
■ 財務基盤強化

- ・ コミットメントラインの組成(3年、総額100億円)
- ・ 社債の発行(5年、20億円)

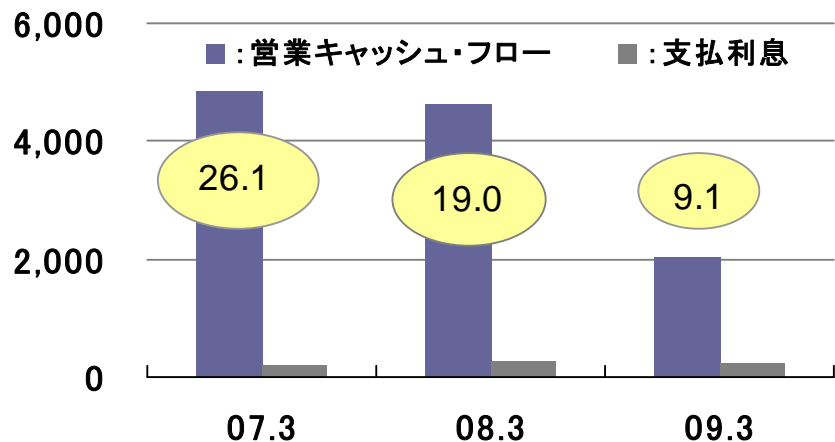
■ 自己資本比率



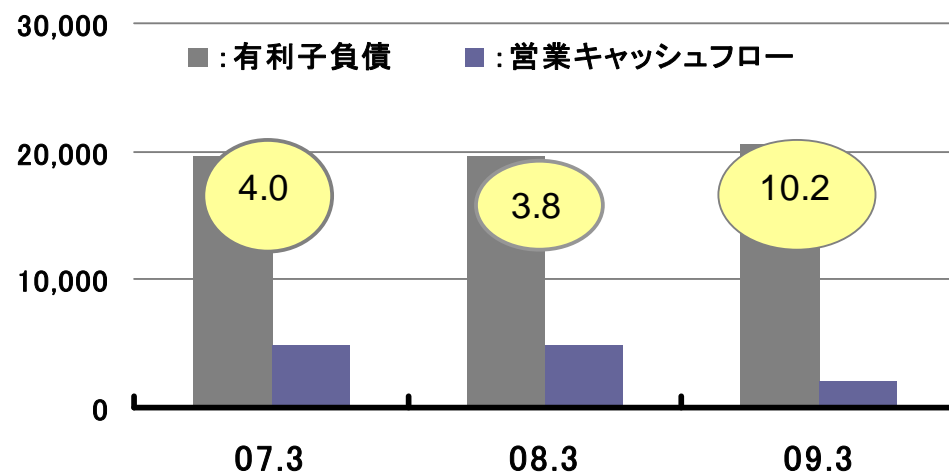
■ DEレシオ



■ インタレスト・カバレッジ・レシオ



■ 営業キャッシュフロー対有利子負債



株式会社バンテック

<http://www.vantec-gl.com/>

問合せ先

横浜市西区花咲町六丁目145番地

担当部署： 経理財務部 IR課 045-410-0325